

【OAM インプラントベーシックコース特別企画】

耳鼻科専門医と連携した、歯科的上顎洞アプローチ検討・研修会
OAM インプラント特別講演会(豚上顎骨ハンズオンセミナー)

【開催日】2019年7月21日(日) 午前10時～午後4時

【開催地】AP 東京八重洲通り会議室(東京、京橋、日本橋駅徒歩圏内)

【講演概要】

デンタルインプラント治療における上顎洞へのアプローチは症例数の増加、患者満足度の向上には欠かせないオプションです。ソケットリフトに特化した研修会、セミナーはインプラント治療を始めた方であれば次のステップということで参加されたご経験も多いのではないのでしょうか。

上顎臼歯部にインプラント治療を希望される患者さんの70%が骨高不足というデータ(※)もあり、骨造成が必要となるケースは少なくありません。垂直的骨造成のテクニックがまだまだ未知数の部分もあり、ソケットリフトやサイナスリフトでの骨造成(上顎洞拳上)が主流であり、臨床家としては外せないテクニックのひとつと言えるでしょう。

しかし、上顎洞については意外と知られていない部分で、“洞粘膜を破らなければ問題なし”程度の知識では、積極的に上顎洞にアプローチするには心もとないと感じる先生も多いようです。

そこで、本研修会では耳鼻科専門医をお招きして耳鼻科医の見地で上顎洞の解剖、疾患、注意点などについて講演していただきます。

また、後半の部分では歯科医師による骨補填材を使わない、マレットリングしないソケットリフトテクニックについて解説、実習を行ないます。

なお、耳鼻科専門医と歯科医師はご兄弟のため日ごろから連携しており、洞粘膜の肥厚時の対処法、投薬などの具体的な方法についてもご紹介していただきます。

〈抄録〉

耳鼻咽喉科と歯科は隣接医学として極めて重要であるが、学べる機会も少ない。

特に、歯科インプラント治療をおこなっている歯科医師の先生方は多くの疑問点をお持ちではないかと思えます。

講演では、耳鼻咽喉科学概論を整理しながら、歯科インプラント専門医に必要な副鼻腔(上顎洞)の解剖と疾患、注意すべき点などについてお話をさせて頂いた上で、先生方からのご質問にもお答えをする時間を多くとりたいと思います。

山本 英永(やまもと ひでなが)

- ・茅ヶ崎耳鼻咽喉科クリニック、院長
- ・日本耳鼻咽喉科学会、認定専門医
- ・補聴器適合判定医、相談医

【講師紹介】



山本 朋章先生

松本歯科大学卒業
国際口腔インプラント学会・認定医
日本顎咬合学会・認定医
特定非営利活動法人日本・アジア
口腔保健支援機構理事(学術事業部)
OAM(大口式)先進インプラント公認インストラクター
OAM(大口式)先進インプラント・認定医・指導医

【講師紹介】



山本 英永先生

産業医科大学医学部卒業
産業医科大学耳鼻咽喉科医局入局
茅ヶ崎耳鼻咽喉科クリニック院長
日本耳鼻咽喉科学会、認定専門医
日本耳鼻咽喉科学会
日本形成外科学会
日本耳鼻学会
耳鼻咽喉科短期滞在手術研究会、他

【主なカリキュラム】

- ・デンタルインプラントジストに必要な副鼻腔(上顎洞)解剖学
- ・デンタル CT で判断する副鼻腔疾患
- ・耳鼻科専門医が指摘するインプラント禁忌症例
- ・インプラント迷入時の耳鼻科的対処法、歯科的対処法
- ・洞粘膜破損時の耳鼻科的対処法
- ・上顎洞に補填材をいれることのリスクについて
- ・補填材不要、マレットリング不要なソケットリフト法“ジグリングオステオームテクニック”
- ・ジグリングオステオームテクニック手術動画解説
- ・ジグリングオステオームテクニック実習
- ・歯科医と耳鼻科専門医によるディスカッション
- ・質疑応答

【開催日時】

2019年7月21日(日) 午前10時～午後4時※昼食付

【研修会場】

AP 東京八重洲通り

(住所)東京都中央区京橋 1 丁目 10 番 7 号 KPP 八重洲ビル

(電話)03-6228-8109

■アクセス方法

JR 各線をご利用の場合: 「東京駅」八重洲中央口より徒歩 6 分

東京メトロ銀座線をご利用の場合: 「日本橋駅」徒歩約 5 分 「京橋駅」徒歩約 4 分

都営浅草線をご利用の場合: 「宝町駅」徒歩約 4 分

【受講費用】

64, 800円(税込)

テキスト、実習材料、昼食費含む

【研修会申込方法】

下記、申込欄に必要事項をご記入いただき FAX にて送信をお願いいたします。

送信を頂きましたら受講票、会場案内等の詳細を郵送にてお届けいたします。

【研修費用のお支払方法】

お振込にてお願いいたします。

三菱 UFJ 銀行 新名古屋駅前支店

普通 1482812

カ)エイペックスメディカ

※なお、お振込手数料のご負担をお願いいたします

〈事前質問につきまして〉

ご質問を事前にいただきましたら、より精度の高い回答と資料をご用意いたします。開催日の2週間前までに所定の質問用紙に記載していただき FAX、メール、郵送等をご利用いただき送信、送付をお願いいたします。

また、CT 撮影データ、パノラマ画像がある場合にはデータで送信をお願いいたします。

所定の質問用紙、データ送信先につきましては、受講票等を郵送する際にご案内させていただきます。

申込用紙 FAX 送信先 : 058-266-0128

お名前(フリガナ)	医院名
ご住所	
TEL: — —	FAX: — —
e-mail:	@

研修会整理番号:

株式会社エイペックスメディカ (旧:メディカルエイペックス)

岐阜本社 〒500-8178 岐阜県岐阜市清住町 1-11-1 TEL058-266-012

2019.7.21